

平成十八年五月二日提出
質問第二四七号

裏金組織「ルーブル委員会」についての外務省ロシア課長の認識に関する第三回質問主意書

提出者 鈴木宗男

247

裏金組織「ループル委員会」についての外務省ロシア課長の認識に関する第三回質問主意書

標記案件については、既に平成十八年三月三十一日に質問主意書を提出し、内閣から同年四月十一日に答弁書を受領し、同年同月十八日に再質問主意書を提出し、内閣から同年同月二十八日に答弁書を受領した（以下、「第二回答弁書」という。）。その結果を踏まえ、追加質問する。

一 「第二回答弁書」において、政府は、「外務省として、御指摘の課長から事情を聴取している。」と答弁したが、外務省が松田邦紀ロシア課長（以下、「松田課長」という。）に対する事情聴取を行った年月日、事情聴取を行った者の官職氏名を明らかにされたい。

二 事情聴取に対して、「松田課長」は事実関係についてどのような釈明をしたかを明らかにされたい。

三 「第二回答弁書」における、「松田課長」が平成十六年二月一日から平成十七年十二月三十一日までの間に受けた五千円を超える贈与等又は報酬の支払いの総計は邦貨換算でいくらになるか。その内、報道関係者から受けた贈与又は報酬の支払いの総計は邦貨換算でいくらになるか。

四 外務省は、「松田課長」が受けた贈与等の金額は社会通念上妥当と考えるか。
右質問する。